1

墨田区のお知らせ2013.7.11

NO.1716 (毎月1日・11日・21日発行)

すみだ



2つの矩形が寄り添うシンボルは、 墨田区在住・在勤者、企業やNPOなどと、 区および区職員との協働・協治を表すものです。



●2面以降の主な内容 2~4面…後期高齢者医療制度

5面…は〜もに〜 6面…すこやかライフ 7・8面…講座・教室・催し・募集 すみだと全国の旬間歳時記

●7月11日:「すみだ やさしいま ち宣言」が行われた日

平成12年のこの日、墨田区議会本会議での議決を経て、「すみだやさしいまち宣言」が行われた。区では、"人と地域と環境にやさしいまち"の実現に向け、毎年、宣言に基づいたテーマを設定し、様々な運動を活発に展開している。

☐ http://www.city.sumida.lg.jp/

発行: 墨田区(広報広聴担当) ☆5608-1111代表 〒130-8640墨田区吾妻橋一丁目23番20号

両国開花宣言"粋に暮らし、粋に愉しむまち両国"の実現へ 「両国観光まちづくりグランドデザイン」の策定

江戸時代から育まれた歴史や文化が多く残る両国は、葛飾北斎ゆかりの地や吉良邸跡、旧安田庭園、回向院、相撲など、観光資源の豊かな地域です。区では、こうした資源を活かし、両国を東京スカイツリー®に次ぐ、新たな観光名所として輝かせるため、この度、「両国観光まちづくりグランドデザイン」を策定しました。これにより、すみだの魅力のさらなる向上を図り、「国際観光都市すみだ」の実現をめざします。

一人ひとりが主役です

両国には、葛飾北斎・芥川 龍之介 などの偉人ゆかりの地や、ちゃんこ に代表される両国ならではの食、す みだのものづくりの素晴らしさを発信する工房ショップ等、まち歩きを愉しめる観光資源があふれています。 区では、こうした江戸下町文化が息づく両国を、東京スカイツリーに次ぐ観光地域と位置づけ、観光まちづくりを推進していきます。

そこで、両国の魅力を向上させるとともに、その魅力を地域内外に発信するための3つのテーマや方針などを定めた、「両国観光まちづくりグランドデザイン」を策定しました。策定にあたっては、検討委員会で専門的な視点からの検討を重ねたほか、パブリックコメント(意見募集)

や住民シンポジウム等を行い、皆さんから"観光資源の活用方法"などについて、多くの意見や提案をいただきました。今後は、このグランドデザインを基に、いただいた意見等を踏まえた具体的な計画づくりを行っていきます。

"粋に暮らし、粋に愉しむまち両国"の実現をめざし、地域の皆さん一人ひとりが、両国観光まちづくりの主役として"おもてなしの心"を持ち、ともに両国を育てていきましょう。

[問合せ]都市計画課都市計画・景観 担当(区役所9階) ☆5608-6266 *パブリックコメントでいただいた 意見と、それに対する区の考え方な どは、問合せ先や区民情報コーナー (区役所1階) でご覧になれるほか、 区ホームページでも閲覧できます。



観どころ・愉しみどころ・活躍のしどころがあふれ、粋に暮らせるまちを育てていきましょう

「両国観光まちづくりグランドデザイン」の3つのテーマと方針

両国川開き

両国博覧会

面国桟敷

両国の玄関である駅前 やバス停等の交通拠点や、 迎える側と来訪者が出会 うまち歩きの拠点、各施設・ 店舗等、おもてなしの場 を整え、両国の心意気を 伝えます。 案内サイ 時報発信によるまらしい おもてなしの素地を整え ます。

みんなで両国の魅力を発掘しましょう!

「両国観光まちづくりグランドデザイン」策定記念イベントの開催

8月3日(土) 開催

■ 第1部「グランドデザイン概要 説明およびトークショー」

グランドデザイン策定検討委員会の委員長である大下 茂氏に、グランドデザインの概要や、グランドデザインに込めた憩いなどについてお話ししていただきます。また、江戸下町文化に詳しい、なぎら健壱氏をゲストに迎え、「両国を旅する」をテーマとして、両

PA MINE AT

国の魅力などについてお二人に 語っていただくトークショーも開 催します。

ぜひ、お越しください。

■第2部「両国発!隅田川遊覧クルーズ」

江戸の情緒を肌で感じる隅田川 遊覧クルーズを実施します。隅田 川の川風に吹かれながら、夏の暑 さをしばし忘れて、粋な舟遊びを

MANTEN

愉しんでいただきます。

[とき]8月3日(土)午前11時~午後3時半[ところ]▶第1部=第一ホテル両国(横網1-6-1) ▶第2部=東京水辺ライン両国発着所(横網一丁目地先)[定員]先着150人[費用]1000円 *第1部の会場で受け付け時に支払[申込み]事前に住所・氏名・電話番

......